

安全衛生方針及び品質・環境方針

業務マネジメントシステムの確立と実行で、当社および当社に関連・関心がある人々の
交通安全を含む安全と健康そして、地域の環境に配慮し顧客の満足を目指す

安全衛生方針及び品質・環境方針を達成するために代表取締役社長である萩原一利は以下の項目を実行する事を宣言する。

会社内外からの情報を活用したマネジメント・レビューを実施しマネジメントシステムを継続的に改善する。

当社の事業活動に係る重要な項目に関しては、社内の関連する部門及び階層において目的・目標を設定し、安全・衛生・品質・環境について関連会社、協力会社と当社に関心のある人々と共に改善活動を推進する。

当社に適用される関連法規制及び当社が同意したその他の要求事項を順守する。

当社の施工を含め事業活動のあらゆる面で、環境汚染の予防を図る。

以下の項目については重点的に推進する。

- ①業務及び業務に関連する危険源を特定し、リスクを評価し低減策の実行により危険源を排除、又は遠ざける。
- ②業務及びその周辺環境の安全・衛生面の改善の促進を目指す。
- ③製品の品質向上により顧客からの信頼を得ると共に資源／エネルギー消費の低減を図る。
- ④製品は当然として製品に組み込まれる材料についてもライフサイクルを考慮して選定する。
- ⑤ひとつひとつの業務を見直すことで資源／エネルギー消費の低減を図る。
- ⑥顧客のニーズと環境に配慮した資機材の活用を図る。
- ⑦地域社会との融和を心がけ、自然生態系に配慮した技術の活用等により環境保護を図る。
- ⑧建設副産物、業務上の廃棄物を適正に処理し、また発生抑制、再資源、再利用化を図る。
- ⑨上記の事項は職員及び関連会社・協力会社との協力により実施する。

顧客に様々な提案をすることで顧客からの評価を得ると共に、豊かな環境の創造を図る。安全衛生方針及び品質・環境方針は広く社外にも公開し、また当社の環境活動に関する情報も必要に応じて公開する。

社長は継続的に改善するための資源が使用できることを約束する。

作業所を含め各部署に対して品質目標、環境目的・目標、安全目的・目標、衛生目的・目標、交通安全目的・目標を設定した上で実行する事。

また、設定した品質目標、環境目的・目標、安全目的・目標、衛生目的・目標、交通安全目的・目標に対しての達成度の報告することを要求する。

(2023年4月1日)

萩原建設工業株式会社

代表取締役社長 萩原 一利